

2023連合岩手宮古・東北地域協議会 第8回合同学習会

宮古地域協議会の青年委員会主催の第8回合同学習会は8月5日（土）に開催しました。

《 今回のテーマは三つの「る」 》

1・三陸ジオパークを知る！浄土ヶ浜周遊「うみねこ丸」乗船 2・防災意識を高める！「震災メモリアルパーク中の浜」ガイド付き見学 3・親睦を図る！「休暇村陸中宮古」でBBQ交流会

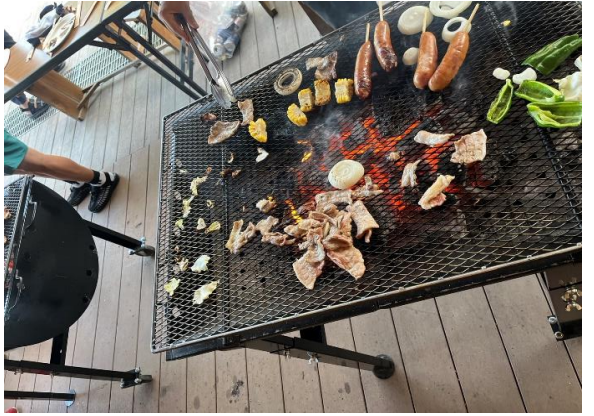
参加者は両地協とも女性1名を含む9名で合計18名の参加になりました。

初対面の女性同士も会話に盛り上がり「新しい友達が出来ました」と喜んでいました。男性陣も地域や働いている業種の違いを超えて、楽しく懇親を深めた学習会になりました。



ガイドさんからは東日本大震災の地震による揺れの大きさと時間の長さを表したデータを紹介しながら詳しく説明をしていただきました。「今、大きな地震が起きたらこの場所ではどこに逃げますか？」と参加者に質問し、安全な場所の見極め方や、命を最優先とし、車をおいて逃げることなど、いざという時の避難方法を教えていただきました。

現在も保存している被災したキャンプ場のトイレや炊事場を紹介し、地形と建物により変わってしまう波の流れ方や強さなどの説明を受け、実際に波が押し寄せてきた高さを教えていただき、改めて水の恐ろしさを感じさせられました。



Nさんの感想

船に乗るのが初めてで船酔いするか心配で怖かったです。揺れも少なく、ガイドの声と元気に飛び回るウミネコのお陰で酔わずに楽しめました。東日本大震災当時は小学1年生で内陸にいたので、震災メモリアルパーク中の浜で被災した場所や当時の状況について教えていただき、こういった学習会があるお陰で、知らない人とも共有し、復興につながる一歩でもあると思いました。震災がどれほどの人を苦しめたのか、改めて確認することが出来ました。

この学習会の醍醐味でもあるBBQ！炎天下の中でお肉を焼き、皆で交流を深め合いとても楽しかったです。またこういった行事があったら参加したいと思っています。また、誘ってください！

Rさんの感想

遊覧船うみねこ丸ではウミネコへの餌やりでのふれあい、ローソク岩やしおかけ岩など自然が生み出したものを見れたので満足でした。震災メモリアルパーク中の浜では震災当時から変わらず残されている建物や高さの標識などを始めて現地で見ることができ、今まで画面の向こうでしか知らなかったことが現実なんだという実感がわいてきました。これと同時に災害が起きた時に正しい行動が取れるように様々な知識を身に付けておく必要があると思いました。人生初のBBQでは何をどうすればいいのかわかりませんでしたが、いろんな年代、業種の方と話しているうちに、そんなことも忘れて全力で楽しむことが出来ました。

今回の学習会で一番良かったことは、人間関係を広げられたことだと思っています。また、イベントに参加したいです。

